

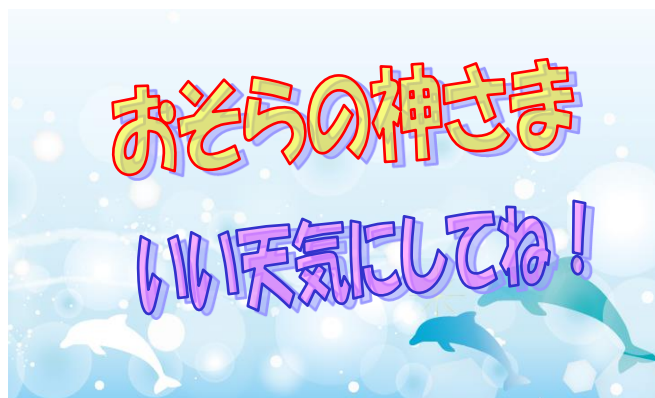


令和7年度 7月号 丸森たんぽぽこども園 ☎86-4336

今年は空梅雨のようで、雨の日の散歩やカタツムリ・カエルなどの生き物探しの体験をする機会がありません。本格的な梅雨はこれからなのでしょうか。早めに梅雨明けしそうな感じですが、毎日蒸し暑い日が続いています。体が暑さになれていないこの時期は、熱中症が心配されます。暑さに負けない体をつくるためにも、生活リズム（早寝、早起き、食事時間など）を整えて、暑い夏を元気に乗り切りましょう。

こども園でも暑い日の外遊びは、短時間にして保育室はエアコンを上手に使用し、温度調節に十分気を付けたいと思います。また、水遊びやプール遊びが十分に楽しめるよう遮熱テントとミストシャワーを準備しました。水遊びでは、ホースシャワーや水鉄砲、水の掛け合いっこ、ワニさん歩き、カニさん歩きなど、道具を使ったり、体を動かしたりしながら水の感触を思う存分楽しめるようにしています。季節ならではの遊びを、心と体いっばいを感じながら楽しむ時間になればと思います。

プール開き[6月20日(金)]



子どもの力を引き出す
声かけとは？

■■■こんなふうに見たら？■■■
＝3・4・5歳児への言葉かけ＝

言葉を理解できるようになった子どもには大人の意図や理由などを具体的に話すことが大切です。「早くして！」ではなく、「お出かけする前にトイレに行こう」など、目的やいつまでに、何をするのかを伝えるのもポイントです。また、ほめるときも単に「ありがとう」「すごいね」ではなく「〇〇してくれてありがとう」「〇〇できて、すごいね」と、具体的に伝えてみましょう。

＊ポイント＊

- ・具体的に話す
- ・具体的にほめる
- ・気持ちを代弁する
- ・提案する

■■■0・1・2歳児への声かけ■■■

子どもとの愛着関係を築き、社会性や言葉を育てていくためにも赤ちゃんのときからの声かけは大切です。「おむつ替えようね」「おててふこうね」など何かをするときには、必ず声をかけること、「いいね」「楽しいね」など、子どもの思いを言葉にしていけることがとても大切です。

＊行動の前に必ずひと言＊

・「〇〇ちゃん、お着替えしようね」など、名前を呼んで、次の行動を知らせる

＊ポジティブな声かけを＊

・「ダメ」「危ない」と言われ続けると、自発的な行動ができなくなってしまうことも。「登っちゃダメ」ではなく、「降りてきて」と伝える

＊子どもの気持ちを言葉に＊

・「〇〇でうれしいね」「〇〇で悲しいね」など、子どもの気持ちに共感して、それを言葉に。

＊子ども自身が考えられるように＊

・「こうしなさい」ではなく、「どっちがいい？」「これはどうかな？」と、子どもに考えさせることも大事。



7月の行事

プール開放：夏休みの水曜日
7/23 7/30 8/6 8/20
午前10時半～11時

月	火	水	木	金	土
	1 安全の日 3歳以上児 保育参観	2 クラブ活動 歯科検診 (5・4歳児)	3	4	5
7 たなばた集会	8	9 3歳未満児 プール開き	10	11 総合消防訓練 (通報/消火/避難)	12
14	15 破牙神ライザー龍 防災教室 身体測定 (5・4歳児)	16 クラブ活動 →3・2歳児	17 交通教室 →1・0歳児	18 幼稚園 終業式	19
21 海の日	22	23 プール開放 (幼稚園児)	24	25	26 第2回 父母 の会美化活動
28	29 絵本読み聞かせ会 (2歳児)	30 プール開放 (幼稚園児)	31		

支援センター夏まつり会のお知らせ

日 時：令和7年7月26日(土)

① 0～2歳児 9時～10時半

② 3～5歳児 11時～12時15分

場 所：丸森ひまわりこども園

対象者：未就学児とその保護者、小学生の兄弟

内 容：縁日コーナー、盆踊り、試食コーナー

申込み：予約制(各支援センターに申し込んでください)

＊こども園での夏まつり行事はありませんので、是非支援センターのお祭りに参加してください。
たくさんの皆様のご来場、お待ちしております。

8月の行事予定



1日(金) 安全の日

2日(土) 齋理幻夜・・・すいか組が参加します
《夕方の方のオープニングに出演予定》

6日(水) プール開放(幼稚園児)

7日(木)・8日(金) 3歳未満児保育参加

13日(水)～15日(金) 家庭保育協力日

20日(水) プール開放(幼稚園児)

26日(火) 幼稚園始業式 絵本読み聞かせ会

27日(水) クラブ活動

28日(木) 5歳児自然あそび体験
(不動尊キャンプ場)

◆6月11日の『3歳未満児親子ふれあい会&保育参観』にはお忙しい中、多くの保護者の方々に ご参加いただきありがとうございました。

◆7月1日(火)は、3歳以上児保育参観があります。子どもたちが夢中になって楽しく活動する姿をご覧いただきたいと思います。また、一緒に遊んでいただけると嬉しいです。

